

～人と動物が共生する心豊かなまちを目指して～

完成予想図

川崎市動物愛護センターが 生まれ変わります



動物愛護センターは、平成31年2月に高津区蟹ヶ谷から幸区に隣接する中原区上平間に移転し、区民にとってより身近な施設になります。新しいセンターはさまざまな主体と連携・協働し、「いのちを学ぶ場」・「いのちをつなぐ場」・「いのちを守る場」の3つの役割を果たし、動物を通じて、誰もが集い、憩い、学べる交流施設をめざしています。

ひと・どうぶつ MIRAIプロジェクト
キャラクター



ひと・どうぶつMIRAIプロジェクト
人と動物が共生する地域社会の実現に向け、多様な主体と連携してさまざまな取組を進めるプロジェクトです。

開設予定地：中原区上平間1700番地8



問い合わせ先

健康福祉局生活衛生課
Tel: 200-2449 Fax: 200-3927
健康福祉局動物愛護センター
Tel: 766-2237 Fax: 798-2743

いのちを学ぶ

動物を身近に感じることで「いのち」を大切にす気持ちるを育む場です。



いのち・MIRAI教室（動物愛護教室）

子どもたちに命の大切さを実感してもらうための授業を行います。これまで小学校などで行っていた訪問型教室に加え、新センターでも実施できるようになります。



サマースクール

動物愛護センターの仕事体験や、職員による施設案内、動物が収容されている場所の見学などができます。今後は参加可能人数などを拡大して実施する予定です。

いのちをつなぐ

保護動物の譲渡を推進するとともに、動物との正しいかわり方を学ぶ場です。



動物の保護

保護した動物を愛情を持って面倒をみています。カルテをつくり、餌もそれぞれの個性に応じて変えています。新しい施設になり保護動物もより快適な環境で過ごすことができます。



動物の譲渡

毎月第3日曜日に保護動物の譲渡会を開催しています。新センターでは、犬や猫との暮らしを想像しながら飼い主とのマッチングや適正飼養の啓発ができるように、一般家庭の部屋を模した行動観察室（仮称）を設置します。

いのちを守る

動物由来の感染症のまん延予防や災害時に必要なものの備蓄などをする場です。



病気の予防

感染症の研究・調査などを行います。動物のしつけ方や感染症の知識などを啓発する適正飼養啓発室も新設します。



動物のための防災備蓄

災害に備え、ケージやペットシート、リード、エサなどの備蓄をし、災害時の対応の拠点となります。